

働くうえで大切なこととは
—一生勉強、一生青春—

東京都大田区立大森第六中学校

2年生出張授業講義資料

2017年6月16日(金)

14:25~15:15

開倫塾

塾長 林 明夫

Q 1 : 自己紹介代わりに、好きなことばを教えてください。

- A : (1)「ブルドッグ魂(食いついたら離すな)」
(2)「練習で泣いて試合で笑え」
(3)「一所懸命(一つのところで命を懸けるくらい、熱心に取り組む)」
(4)「スポーツの3つの宝」
①練習は不可能を可能にする
②フェアプレイ (いやしいプレイはしない)
③よき友
(5)「教育ある人とは、勉強し続ける人」
(6)「If you can dream,you can do it!」



Q 2 : 今どのような仕事や活動をしていますか。

- A : (1)開倫塾 塾長
(2)学校法人有朋学園有朋高等学院 理事長 (福島市)
(3)社会福祉法人両崖福祉会 特別養護老人ホーム 監事 (足利市)
(4)宇都宮大学大学院工学研究科 客員教授
(5)マニー株式会社顧問、社外取締役 (2004 ~ 2010 年)
本社 : 宇都宮市、現地法人 : ハノイ、ヤンゴン、ビエンチャン
(6)開倫ユネスコ協会 会長

Q 3 : 働く意義とは何ですか。

- A : (1)すべての仕事にはお客様がいます。
(2)仕事とは、お客様の問題解決のお役に立つことです。
(3)世の中には同じような問題をもっているお客様がいらっしゃいますので、お客様の問題を解決することは、社会の問題を解決することにお役に立つことにもなります。
(4)このように、仕事とは、お客様の問題を解決することで、お客様や社会のお役に立つことだと考えます。

Q 4 : 働くうえで大切なことは何ですか。

- A : (1)お客様は誰かをはっきりさせることです。
(2)そのうえで、お客様の問題とは何かをお客様の立場で考え、その解決策を製品やサービスとして提供することです。

Q 5 : 仕事のうえで大変なことは何ですか。

- A : (1)競争相手がいることです。競争相手との競争に勝たなければならないことです。
①「製品・サービス」がお客様の問題解決になっているか
②「価格」が買いやすいものか
③「場所」が便利か

- ④「広告宣伝」がお客様とのコミュニケーションになっているか
- (2)時代もどんどん変化しています。時代の変化に対応し続けることも大切です。
- (3)職場体験では、以上のポイントをよく勉強してくださいね。

Q 6 : 将来に夢をもち実現させるためには、どうしたらよいですか。

- A : (1)大田区や東京都、日本、アジア、世界のことをよく知ることが第一。よく知ったうえで、自分のしたいことを自分の力で考えることです。中学生なのですから、社会のため、人々のために自分がしたいこと、さらには、よく生きるとは何かを「自分の力で考える」ことです。
- (2)そのために一番おすすめなのが、「新聞」です。自宅や図書館で、新聞を毎日 1 面から舐(な)めるように読み、世の中で何が起きているかを知ること。ただ読むだけではなく、新聞を読む時間と同じ時間をかけて考えることも大切です。新聞を読んで身につく力は、自分で考える力と批判的思考能力です。
- *興味のある記事は切り取り、「スクラップブック」を作しましょう。
- (3)二つ目におすすめなのが、「本格的な読書」です。教科書で紹介されている本や図書館にある本、先生や保護者の方々が読んだほうが良いよとすすめてくださる本を、腰を落ち着けてじっくり読んでみましょう。これぞという本は、何回も読むこと。読書により身につく力は、思慮深さ、自分自身を振り返る力です。
- *関心のある分野で活躍した人の伝記を読むこと。パソコンやスマホが好きな人は、ステイブ・ジョブスの伝記をぜひお読みください。今、自分が使っているパソコンやスマホがどのように設計され、作り上げられたかがよくわかります。
- *大切な文章やことばは、「書き抜き読書ノート」に書き抜き、繰り返し読み直しましょう。読書は、よく生きるとは何かを考えるのに役に立ちます。
- (4)三つ目におすすめなのが、「辞書の活用」です。「ことばは力」です。新聞や本を読んでいて、意味のよくわからないことばに出合ったら、「気持ちが悪い」と思い、辞書でその意味を調べましょう。
- *辞書で調べた内容は「意味調べノート」やカードに書き写し、繰り返し読み直して、ことばの意味を正確に身につけましょう。

Q 7 : 夢を実現するために、中学生である今、しなければならないことは何ですか。

- A : (1)充実した中学校生活、高校生活を送ることです。
- (2)中学校でのすべての教科の勉強と、教科以外の教育活動は、将来すべて役に立ちます。役に立たないことは何一つありません。
- (3)高校でのすべての教科の勉強と、教科以外の教育活動も、将来すべて役に立ちます。役に立たないことは何一つありません。
- (4)夢をもち実現するために役に立つのが、中学校や高校でのすべての教科の学習であり、教科以外の教育活動です。

Q 8 : 中学校、高校時代に身につけておくといいいことは何ですか。

A : (1)「学習の方法」、つまり、「勉強の仕方」です。社会に出てからも学ぶことは山ほどあります。「社会に出てからが、勉強の本番」です。ですから、「効果の上がる学習方法」とは何かを、中学校、高校時代に身につけておくことをおすすめします。

(2) 仕事をするうえで特に大切なのは、「大切なことをメモすることができる力」です。「メモした内容を、後で見やすいように整理し、よく理解して頭に入れ、役立てる力」も大切です。学校の授業中に大切な内容をノートに取り、授業が終わったらノート整理をする。定期試験の前には、そのノートを用いて試験勉強をすることができるのは大切な能力です。将来仕事をするうえで、とても役に立ちます。

(3)「5 S(ごえす)」も役に立ちます。

- ①「整理」(seiri) 要らないものを捨てる。
- ②「清掃」(seisou) きれいに掃除する。
- ③「整頓」(seiton) ものと同じところに置く。
- ④「清潔」(seiketsu) ①～③を継続する。
- ⑤「躰」(shitsuke) 自分から進んで行く。

(4) 別な意味での「躰」も大切です。

- ①「美しい立ち居振る舞い」
- ②「敬語表現を含むことばづかい」

(5) コンピュータと英語は欠かせません。遠慮は要りませんから、自分でどんどん勉強をしつめてください。



Q 9 : 最後に一言どうぞ。

A : (1) 大田区の素晴らしさ、東京都の素晴らしさ、日本の素晴らしさ、アジアの素晴らしさ、世界の素晴らしさに注目し、少しずつでも、歴史や文化、言語などの知識を深めてください。

(2) 家族のよいところ、友達のよいところ、地域のよいところ、大森第六中学校のよいところなど、身近なところからよいところを探してみましょう。自分のよいところも、自分の力でしっかりと探し、自分の力でどんどん伸ばしていきましょう。

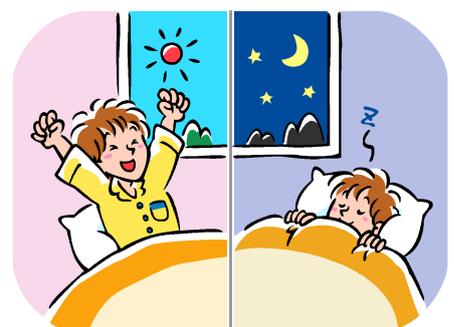
(3) ①「自己責任」

- ②「自助努力」
- ③「自分の未来は自分で切り開く」
- ④「あきらめたらおしまい」

(4) ただし、「健康第一」でお願いします。現代は「健康長寿社会」、人生は長い。

- ①「体の健康」
- ②「心の健康」を大切に。

(5)「一生勉強、一生青春」です。



ご清聴を感謝いたします。

ご質問、ご意見、ご感想を自由にお述べください。